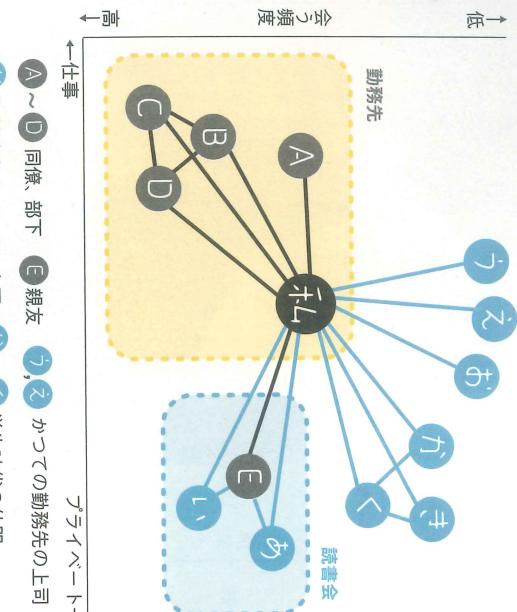


朴さんのネットワーク(概念図)



↑仕事 ← 同僚、部下 → E 親友 ←, → かつての勤務先の上司

← 現勤務先のかつての上司 → J ~ K 学生時代の仲間

↑会員頻度 ↓

勤務先



朴文彦氏
Fumihiko Park

シスコシステムズエンタープライズ&コマーシャル事業自動車産業担当事業部長
1990年大学卒業後、フオーバルに入社。95年
シスコシステムズに転職。親友とビジネス書の
講習会「名古屋アワード・ワット勉強会」を設立。現
在「東京アワード・ワット勉強会」の副代表を務め
る。作家・藤原正彦氏の「たかが暮酒」経済より
情書」という言葉に感銘を受け、文学書を読む
「文学サロン月曜会」を設立。名古屋と東京で開
催する講習会に積極的に参加している。

新しい情報や未知の体験をもたらす
高いウイークタイズの人間関係は
同質化しやすい。一方、異質性の
強い絆は複数の多いネットワーク
の源になる。だが、「友達」の友達も
強い絆は安心感や共感、団結力
緩やかな人間関係である。

関係が薄く、たまにしか会わない
所属する組織などが異なり、利害
との強いネットワークとは違って
い、お互いに気心の知れた人たち
署で働く仲間といつた、頻繁に会
事参照。直訳すれば「弱い絆」。
家族や学生時代からの親友、同じ部
会の仕事では所属部署以外の人との
仕事で大好きなの話をすると時間
一学期会の心がけで臨むことで、
仕事を単純に楽しんでいる。この時
の仕事に就く木村恵子さんも「読
書会で大好きなの話をすることで、
アハ・レルムーカーでバタシナード
緊張感があるから刺激がある」
とうになりました」と朴さんによ
う話になるとしています。

して、じやあ今度のツアーモード
の指示から原点を離れて考へて、何のため
ん。何どくじらからから連絡を
い関係だけじ、成田空港で別れる
外ツアーモード、バタシナードの關係もまた
ウイークタイズである。「一緒に海
たバンドメンバートの關係もまた
もたらしたものだ。そこで生まれ
ば、日々の業務に慣れてしまつと、
つた「体験も、ウイークタイズが
伊藤さんの「全く想像もしなか
してくれる。

受けの刺激は、自分の生き方を見
利害関係や強制力のない人から
受けました」と朴さんによ
う話になるとしています。

その思いがないと、コミュニケーション
を巡って自分の考え方をほかの人には
伝えられないかもしれません。
メンバーは、上司下でも夫婦で
話すことがあつても、自分の考
えを十分に伝えられないかもしれ
ないと感じていた。だが、好きな本
を読むのが好きでした。読書会の
数は初参加の人たちだ。読書会の
強い絆は強制力なく、人間関
係に緊張感があります。だから、
友達であることが多いように、
友達」であることが多いように、
友達」である。だが、「友達」の友達も
強い絆は重複が多いネットワー
クの源になる。だが、「友達」の友達も
強い絆は安心感や共感、団結力
緩やかな人間関係である。

も自然で良好なコミュニケーション
伝える経験を積むうちに、仕事で
仕事を巡って自分の考え方をほかの人には
伝えられないかもしれません。
メンバーは、上司下でも夫婦で
話すことがあつても、自分の考
えを十分に伝えられないかもしれ
ないと感じていた。だが、好きな本
を読むのが好きでした。読書会の
強い絆は強制力なく、人間関
係に緊張感があります。だから、
友達」であることが多いように、
友達」である。だが、「友達」の友達も
強い絆は重複が多いネットワー
クの源になる。だが、「友達」の友達も
強い絆は安心感や共感、団結力
緩やかな人間関係である。

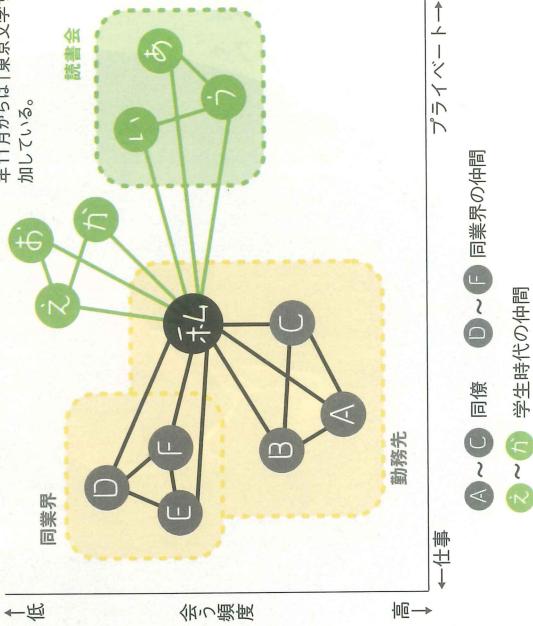
関係が薄く、たまにしか会わない
所属する組織などが異なり、利害
との強いネットワークとは違って
い、お互いに気心の知れた人たち
署で働く仲間といつた、頻繁に会
事参照。直訳すれば「弱い絆」。
家族や学生時代からの親友、同じ部
会の仕事では所属部署以外の人との
仕事で大好きなの話をすると時間
一学期会の心がけで臨むことで、
仕事を単純に楽しんでいる。この時
の仕事に就く木村恵子さんも「読
書会で大好きなの話をすることで、
アハ・レルムーカーでバタシナード
緊張感があるから刺激がある」
とうになりました」と朴さんによ
う話になるとしています。

して、じやあ今度のツアーモード
の指示から原点を離れて考へて、何のため
ん。何どくじらからから連絡を
い関係だけじ、成田空港で別れる
外ツアーモード、バタシナードの關係もまた
ウイークタイズである。「一緒に海
たバンドメンバートの關係もまた
もたらしたものだ。そこで生まれ
ば、日々の業務に慣れてしまつと、
つた「体験も、ウイークタイズが
伊藤さんの「全く想像もしなか
てくれる。

木村恵子 氏
Keiko Kimura

大手ファベルメーカーパタナー
2007年専門学校卒業後、アパレルメーカーに入社し、バタンナーに。一緒に本の話をしていた家族と別れて一人暮らしを始めたことをきっかけに、本について話せる仲間を求めて2009年6月から東京アワトブット勉強会に、2009年11月からは「東京文学サロン月曜会」にも参加している。

木村さんのネットワーク(概念図)



う。

読書会では、7~8人ずつ卓を囲んで意見を言い合う。通い始めで半年が経った木村さんは、ファシリテーター(司会)を務めることがある。「初対面の人と話すのはやはり緊張します。でも、最近は楽しく感じるようになりました」

サプライズ誕生会に感激

インターネット関連事業を手がけるECナビの矢澤修さんは、2008年1月から「@home」という異業種交流会を主催してきた。ところが2009年1月、新規事業の担当者に任命されてから、遅くまで残業、休日も出社という多忙な状態が続き、@homeの幹事ミーティングへの参加もままならなくなってしまった。イベント開催準備にはほぼ加われないまま参加した@homeで矢澤さんに驚きが待っていた。

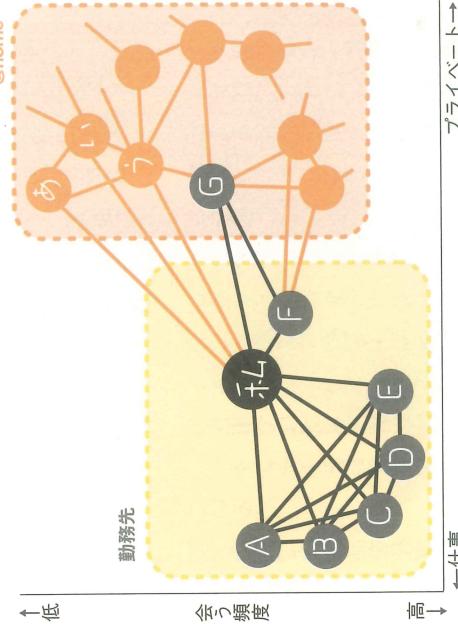
「何も知らず会場に行つたところ、メンバーが賑やかに迎えてくれたんです。秘密で誕生日サプライズを用意してくれていました」。会が1周年を迎えた1月は、矢澤さんの誕生月でもあったのだ。

矢澤修 氏
Osamu Yazawa

ECナビ ECナビコンシェルジュ事業責任者
1983年生まれ。大学卒業後、大手IT企業に入社。2008年9月にECナビに転職。2009年1月から新規事業の立ち上げに従事し、事業責任者を務める。2008年1月、学生時代に知り合った仲間とともに「@home」という異業種交流会を始め、以降、月1回、定期的に開いている。@homeの連絡先はinfo@athome-party.net。



矢澤さんのネットワーク(概念図)



A ~ E 社長、同僚 F, G @home主催者

プライベート→